



様式第6号 (第6条関係)

平成25年 10月23日

安曇野市議会議長 様

会派名 信進クラブ
代表者氏名 小林 紀之
経理責任者氏名 畠山 倉光



平成25年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、平成25年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	備考
政務活動費	367,500	@52,500円×7人
合計	367,500	

支出の部

項目	決算額	備考
調査研修費	367,500	宮城県多賀城市、岩手県東野市 視察研修 JR運賃 213,160円 レンタカー代 63,200円 レンタカー燃料費 13,072円 有料道路通行料 3,300円 旅行センター手配料 3,150円 宿泊代 (239,640円の内 71,618円を充当)
合計	367,500	

2 収入支出差引残高

0円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況 (別紙) を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	宮城県多賀城市、岩手県遠野市視察研修	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「多賀城市の東日本大震災復興計画について」 「遠野市の遠野市総合防災センター現地視察」他、東北沿岸の被災地の復旧・復興の状況調査。	
活動の概要	日時	平成25年 7月16日(火) から 平成25年 7月18日(木) まで 午前8時00分から午後5時00分まで
	研修先・主催者等	宮城県多賀城市 復興建設課 岩手県遠野市 遠野市総合防災センター
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県多賀城市、震災の復旧と復興計画について研修と視察 岩手県遠野市、遠野市総合防災センター現地視察と東日本大震災発生時からの対応、後方支援活動について 宮城県から岩手県までの間の沿岸被災地の復旧・復興の状況調査
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<p>安曇野市は糸魚川静岡構造線活断層が直下であり、M7クラスの地震発生確率は30年に14%と予測されていることから、東日本大震災の被災地の現地視察を行う。多賀城市では地震発生からの復旧・復興事業について研修をした。また、岩手県遠野市の総合防災センターの視察では、後方支援活動・災害時からの対応など研修をした。</p> <p>現在、当市では、防災広場の建設が計画されており、防災広場の役割など、今後の議会活動に役立つ有意義な視察研修であった。</p> <p>なお、詳細については、視察報告書に記載した。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。